

出前授業「廃油石けん作り」授業実施報告

実施校：呉服小学校 4年生1組、2組、3組の3クラス

授業実施日：2023年7月6日（木曜日）

2時間目、3時間目、4時間目（9時40分～12時25分）

講師：NPO 法人いけだエコスタッフ

単元：小学4年生 総合的な学習の時間 SDGs 学習

目標：廃油を使った石けん作りを通して、生活と環境のつながりと SDGs を理解する

ねらい：家庭で不要となったものを再利用することを体験する事で、環境や資源などとの関りを理解し身近な生活を見直す事に気づく。

授業概要：

時間	流れ	内容
10分	講師自己紹介 石けん作りの作業説明	①講師、スタッフの紹介。 ②石けん作りと注意事項の説明 1本だけ苛性ソーダ液をデモンストレーションとして作り発熱反応を体験 作業中は必ず、ゴム手袋・ゴーグルをする。 ペットボトルを除かない、匂いをかがない。
25分	石けん作り作業	①用意された水と苛性ソーダが入ったペットボトルに、計量カップを使って廃油を130ccはかってペットボトルに入れる。 ②廃油を入れた後、水と苛性ソーダ、廃油をよく混ぜるために、ペットボトルを15分間振り続けます。 ③牛乳パックや各自持参した型に流し込む。
10分	完成までの工程、注意事項、石けんの使い方の説明	①混ぜたものが固まるまで数日、その後アルカリ性が弱まるまで約1か月間はそのままの状態置いておくこと。 ②食器や手洗いには使わない。靴や油汚れに使う事ができます。

【授業のようす】





【授業で使った資料（一部）】


廃油から石けんを作ろう
 呉服小学校 4年生
 2023年 7月6日
EcoSTAFF
 NPO法人いけだエコスタッフ

何をしているところ？

3Rをくらしの中でできるしせつです

- リデュース (Reduce)⇒ごみをへらす
- リユース (Reuse)⇒ものをくりかえし使う
- リサイクル (Recycle)⇒ごみをしげんとして
さいりようする



エコミュージアムと池田市内の小学校で、
使い終わった油をリサイクルするために集めています。

池田市全体では、
1,214人が 3,109ℓの油が集まりました。

Q1. 今日は、3Rのどれを やってみるか？

⇒リサイクル

Q2. 油は他にどんな使い道がある？



阪急バスのバイオディーゼル・バス



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



以上